

1. 科目名 (単位数)	子どもと健康 (2 単位)	3. 科目番号	SSOT2424						
2. 授業担当教員	山内 健次		SCOT2424						
4. 授業形態	講義・演習	5. 開講学期	春期						
6. 履修条件・他科目との関係	健康・スポーツ, 保育内容(健康), レクリエーションワークとの授業関連が深い								
7. 講義概要	<p>本授業では、領域「健康」の指導に関する、乳幼児の心身の発達、基本的な生活習慣、安全な生活、運動発達などの専門的事項についての知識を身に付ける。具体的には、</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 乳幼児期の健康課題と健康の発達の意味 ② 乳幼児期の体の諸機能の発達と生活習慣の形成 ③ 安全な生活と怪我や病気の予防 ④ 乳幼児期の運動発達の特徴と意義 <p>これらの事項について理解する。</p>								
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 乳幼児の心と体、運動発達などの健康課題を説明できる。 2) 健康の定義と乳幼児期の健康の意義を説明できる。 3) 乳幼児の体の発達の特徴を説明できる。 4) 乳幼児の基本的な生活習慣の形成とその意義を説明できる。 5) 乳幼児の安全教育・健康管理に関する基本的な考え方を理解している。 6) 乳幼児期の怪我の特徴や病気の予防について説明できる。 7) 危険に関しリスクとハザードの違いと安全管理を理解している。 8) 乳幼児期の運動発達の特徴を説明できる。 9) 乳幼児期において多様な動きを獲得することの意義を理解している。 10) 日常生活における乳幼児の動きの経験やその配慮など身体活動の在り方を説明できる。 								
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	レポート課題：グループによる運動あそびの指導案の提出								
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 使用しない</p> <p>【参考書】 『幼児と健康』 大学教育出版 『領域「健康」』 ミネルヴァ書房 『演習 保育内容 健康』 建帛社 『0～5 歳児の運動あそび指導百科』 ひかりのくに。 『キンダーコーディネーション』 全国書籍出版。</p>								
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業への参加態度(自分の意見を述べた他の学生の意見をしっかり聴くこと) ・毎時、分かりやすい表現・明瞭かつ論理的な振り返りのレポートを作成できたか。 ・グループワーク及び発表を前向きにできたか。 <p>○評定の方法</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">1, 授業への積極的参加態度</td> <td style="width: 50%;">50%</td> </tr> <tr> <td>2, 毎時の振り返りレポート</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>3, 発表</td> <td>20%</td> </tr> </table> <p>なお、本学規定により、3/4 以上の出席が確認できない場合は単位の修得を認めない。 以上の結果を総合して評価をする。</p>			1, 授業への積極的参加態度	50%	2, 毎時の振り返りレポート	30%	3, 発表	20%
1, 授業への積極的参加態度	50%								
2, 毎時の振り返りレポート	30%								
3, 発表	20%								
12. 受講生へのメッセージ	幼児は遊びの中から“生きる力”を育みます。様々な遊びを保育者が提供することで、こどもは健全なからだと精神を育むことができます。皆さんの遊びの引き出しをたくさん持って下さい								
13. オフィスアワー	授業内でお知らせします								
14. 授業展開及び授業内容									
講義日程	授業内容	学習課題							
第 1 回	オリエンテーション (受講にあたっての注意点、成績評価方法) 余暇生活幼稚園教育要領、保育所保育指針及び幼保連携型認定こども園教育要領における 心身の健康に関する領域「健康」のねらいと内容	事前学習	1 年次に受講した保育内容「健康」科目の講義内容を確認してくる						
		事後学習	領域「健康」のねらいと内容をまとめ、自分ならばどう保育に活かせるかを考える。						
第 2 回	健康の定義 子どもの生活リズムと健康づくり 幼児期の健康に関する現代問題の様々な問題点	事前学習	WHO の健康の定義を調べておく。						
		事後学習	自分の生活リズムが健康にどのように繋がっているかを再確認する						
第 3 回	胎児から乳児・幼児までの身体の発育発達と評価方法 発育と発達の違い 発育曲線と発育速度曲線 スキャモンの発育曲線 歴年齢と骨年齢	事前学習	発育と発達の言葉の違いについて考えてくる。						
		事後学習	小学生、中学生の発育の評価法についてもまとめる。						
第 4 回	乳児から幼児までの運動機能の発達 子どもの身体的な発育発達 (粗大運動と微細運動) の発達 運動能力の獲得 幼児期に身に付けるべき基本的動作	事前学習	子どもの基本的身体活動動作とはどのような様なものを言うのか考えてくる。						
		事後学習	幼児の運動発達について内容を整理しまとめる。						
第 5 回	子どもの健康を育む「運動あそび」① 保育所・幼稚園での運動あそび指導の現状 現代の運動	事前学習	運動遊びに使われる遊具や教具について、どのようなものがあるか調べてくる。						

	遊び指導の問題点 幼児期運動指針	事後学習	年齢ごとの発達に応じた運動あそびを整理しておく。
第6回	子どもの健康を育む「運動あそび」② 運動あそび指導の立案	事前学習	立案するにあたっての資料を探してくる。
		事後学習	立案した内容を再考し修正する。
第7回	子どもの健康を育む「運動あそび」③ 運動あそび指導の実践（模擬保育）と評価(1)	事前学習	発表グループは指導案に基づき準備をして くる。
		事後学習	発表した内容の改善点をまとめる。
第8回	子どもの健康を育む「運動あそび」④ 運動あそび指導の実践（模擬保育）と評価(2)	事前学習	発表グループは指導案に基づき準備をして くる。
		事後学習	発表した内容の改善点をまとめる。
第9回	子どもの健康を育む「運動あそび」⑤ 運動あそび指導の実践（模擬保育）と評価(3)	事前学習	発表グループは指導案に基づき準備をして くる。
		事後学習	発表した内容の改善点をまとめる。
第10回	子どもの健康を育む「自然体験活動」 子どもが自然の中であそぶ必要性 ネイチャーゲーム	事前学習	自然の中で子どもたちが遊ぶ意義について 考えてくる。
		事後学習	(公益社団法人)日本シェアリングネイチャー HPを閲覧し、今回行ったネイチャーレク リエーション以外のアクティビティを学ぶ。
第11回	子どもの健康を育む「伝承あそび」 様々な伝承あそびの体験	事前学習	自分が子どもの時に経験した伝承あそびを 思い出してくる。
		事後学習	伝承あそびを体系化しまとめる。
第12回	子どもの健康を育む「食育」① 近年における食事における問題点 食育基本法と食育 推進基本計画 食物アレルギー	事前学習	“食べる”事の意義について考えてくる。
		事後学習	食に関する絵本やあそび等教材を収集する。
第13回	子どもの健康を育む「食育」② 幼児向け食育クイズの作成(1)	事前学習	食育かるたを作成するための案を考えてく る。
		事後学習	食育かるた（絵札）のデザインを考える。
第14回	子どもの健康を育む「食育」③ 幼児向け食育クイズの作成(2)	事前学習	食育かるたを作成するための準備をしてく る。
		事後学習	食育かるたの修正を行う
第15回	保育における安全管理 子どもに多い事故 リスクマネジメント 救急手当と 応急手当の方法	事前学習	保育園、幼稚園で多い事故にはどの様なもの があるか考えてくる。
		事後学習	今日学んだ救急手当と応急手当を実践でき るように復習する。